

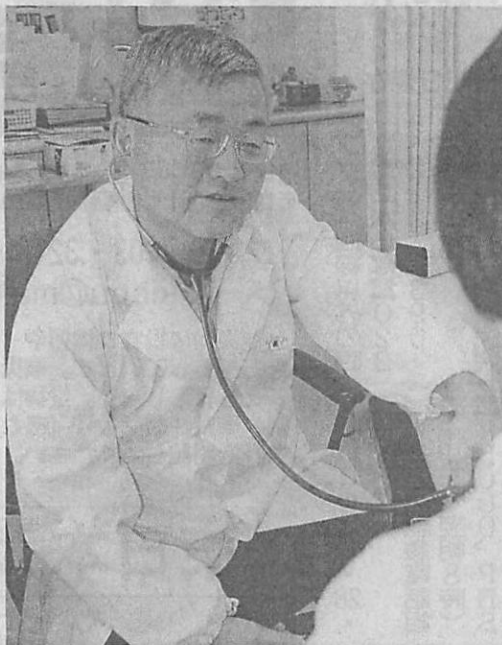
必要な人いる限り続ける

液検査を見合わせたが、今年には静岡済生会病院の協力を得て再開した。

大分県別府市の生ま

11月中旬の日曜日、ブラジルや中国などさまざまな国籍の人たちが静岡厚生病院(静岡市葵区)へ訪れた。本来なら休診だが、この日は14回目となる。県中部在住の外国人を対象とした無料検診の日。通訳を通じて母国語で医師と話せるおと、多くの受診者が「腰が痛い」「血圧は大丈夫か」と身体の悩みについて相談した。

外国人の無料検診を続ける医師 榎本信雄さん(61)



えのもと循環器・内科院長。家族は妻と義理の母。休日は落語を聞いたり、講演会に足を運ぶ。健康のため、自宅から40分歩いて通勤している。静岡市葵区在住。

して奔走している。「言葉の問題、保険の問題を抱える外国人の健康管理の一助になれば」と話す。検診会に関わるようになったのは、子どものPTA活動を通じて知り合った市議から、浜松市で同様の検診会が行われている。静岡市でもぜひやりたい」と誘われたのが

最近気になるのは、無料検診会を訪れる外国人が激減したこと。毎年100人前後が来ていたが、リーマン・ショックの影響で多くの人が帰国したのか、昨年、今年は半分程度。「県中部にはまだ8000人の外国人が住んでいるという。無料検診会が必要な人がいる限り、続けていきたい」と語った。【小玉沙織】

静岡中部

SHIZUOKA
shizuoka@mainichi.co.jp

静岡支局

〒420-0035
静岡市葵区七間町8の20
☎054(254)2671
FAX054(254)2675
浜松支局
〒432-8025
浜松市中区栄町302の17
☎053(453)2181
FAX053(453)2182
沼津支局
〒410-0804
沼津市西条町19
☎055(962)0204
FAX055(964)0225
富士通信部
☎0545(52)1500

広告は

☎054(262)8870

購読は

☎0120・468・012

静岡 255・2231
興津 369・0424